社会医療法人 公徳会 広報誌

こころと

2021. 7
Vol.57

特集

訪問看護ステーションサテライト若宮オープン
公徳会　創立42周年記念式典

シリーズ

コロナを考える
－第４回－コロナ禍でもたらされたものを考える

心理士
―第３回―『ストレスとは何か―そのしくみと対処法』

公徳会
日本医療機能評価認定病院
佐藤病院

理　念
・愛のある医療
・良識に基づいた医療
・公正、公平な医療

基本方針
・良質な医療の提供につとめます
・患者さま、利用者さま中心の医療を行います
・地域に立脚した医療を行います
・安全で安心と満足の得られる医療を提供します
・保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます

contents

■特集
訪問看護ステーションサテライト若宮オープン
公徳会創立42周年記念式典
■シリーズ　コロナを考える ／ 心理士
■お知らせ
公徳会夏祭り中止のお知らせ
知症予防教室「コグニサイズ」
出版物のご案内
■部署紹介
トータルヘルスクリニック「はつらつデイケア」
■トピックス
野球部活動報告
フラワーロード運動
職員募集
■外来受付予定表
■診療情報

表紙撮影／渡部俊一氏

訪問看護ステーションサテライト若宮オープン

7月1日に、南陽訪問看護ステーション（※以下南陽訪看ＳＴ）サテライト若宮がオープンしました。サテライト若宮は若宮病院の旧３病棟を改築し、南陽訪看ＳＴのサテライト（分室）として活動します。これまで南陽訪看ＳＴが蓄積してきたノウハウを活かし、村山地区の患者様・利用者様にも質の高い訪問看護サービスを提供できる体制を目指し新設されました。スタート時点のサテライト職員は２名体制で、若宮病院を起点に対象エリアは山形市内及び同市周辺の市町村に訪問看護を提供していきます。

ごあいさつ

南陽訪問看護ステーション
所長　菊地　誠

１９９６年に南陽訪問看護ＳＴ開設。25年の時を経て２０２１年サテライト若宮が新設されました。南陽訪看ＳＴは置賜地区で多岐にわたった疾病の方々への在宅支援を行っています。これからサテライト若宮では、第一に精神科訪問看護で在宅支援の充実を図っていきます。

精神科訪問看護の目的は「訪問看護が継続的に入ることで安定する生活」ではなく「訪問看護がなくても、安定する生活」を目指します。その為に法人内外の関係機関としっかり連携を図り、「その人らしく生きること」への支援を行っていきたいと思います。

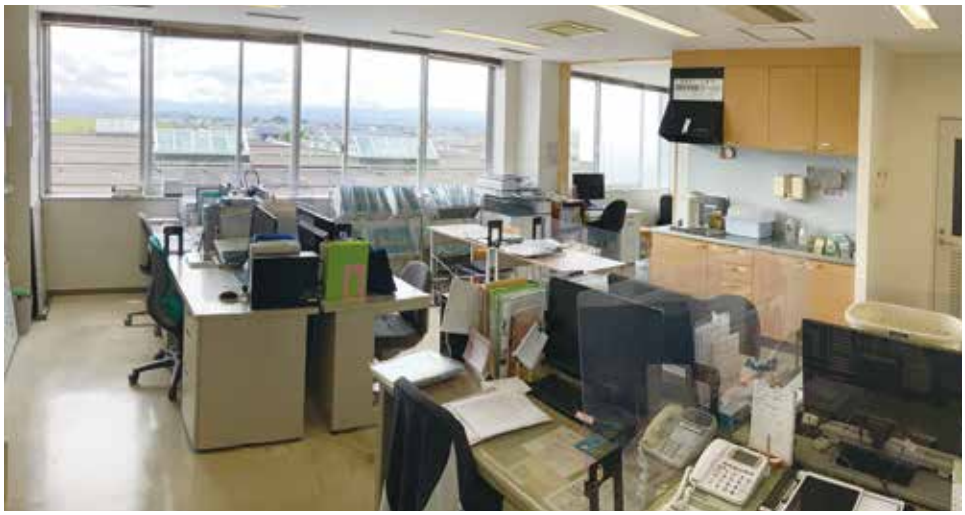
当事業所のＭＩＳＳＩＯＮ（使命）『利用者、家族、そして職員がＨＡＰＰＹに生活が送れる』を念頭に笑顔を忘れず、職員15名で力を合わせて地域貢献に励んでいきますので南陽訪問看護ステーション　サテライト若宮を今後とも宜しくお願い致します。

訪問看護ステーションの活動のご紹介

訪問看護ステーションは病院を退院した患者様が居宅、地域で自立した生活が送れるように看護師やリハビリ職員がご自宅・施設に訪問活動を行います。訪問看護は利用者様の健康状態の観察や必要なケア、家族支援を行うことで、利用者様、ご家族が安心して在宅生活が送れるように支援を行います。当事業所では精神科・身体介護・難病者・医療的ケア児と多岐にわたる疾病に対応しています。

現在、公徳会ではトータルヘルスクリニック建物内の3階に南陽訪問看護ステーションを設置し、南陽市を中心に置賜地域をカバーできる体制を敷いております。

公徳会は自治体における地域包括ケアシステムの構築への貢献を目指し、入院から退院、退院後の安定した生活まで考えた総合的な支援体制の構築を心掛けております。訪問看護事業はその中で退院後の在宅生活支援を中心とした重要な施設になります。



サテライト若宮で勤務する職員より一言

山田康枝

4月から南陽訪問看護ステーションに配属になりました山田です。7月1日開所のサテライト若宮を担当致します。病棟勤務が長かった為に、戸惑うところもありましたが、南陽訪問看護ステーションの所長・スタッフの皆さんよりご指導を受け、5月の下旬より単独で訪問業務にあたっています。訪問した利用者の方やご家族様から笑顔で「次も来てね」と言われると心が温まって嬉しく感じ、励みになっています。地域に根差し、選ばれるサテライト若宮になるよう努力したいと思っています。

高橋由美

この度南陽訪問看護ステーションサテライト若宮に配属されました。訪問看護は前部署の認知症デイケアや、外来で携わった事はあったのですが、4月より南陽訪問看護ステーションのスタッフの皆さんと同行させていただき、訪問看護の幅広さ、奥深さを日々実感しているところです。7月1日よりサテライト若宮として始動することになりますが、患者様に寄り添い安心して在宅で生活できるよう支援していければと思っています。

佐藤光昭

山形市・置賜と広く渡り歩き、利用者様、ご家族共にHAPPYな生活が送れるように支援させていただきます。今後ともよろしくお願い致します!!

公徳会創立42周年記念式典

7月1日は公徳会の創立記念日であり、今年で42周年を迎えることができました。毎年、創立記念式典とともに永年勤続者の表彰を行っておりますが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止のため、本年も永年勤続受章者代表と法人本部関係者のみの参加で記念式典を執り行いました。

佐藤理事長より42周年を迎えての式辞と受賞者代表に対して長年の勤務への労いが述べられ、併せて記念品が贈られました。また、受章者を代表して勤続30年を迎えた米沢駅前クリニック認知症デイケア勤務の横澤久子さんより御礼の言葉がありました。今回の受章者は勤続10年22名、20年5名、30年5名の合計32名でした。

新型コロナウイルスによる影響が多岐に及んでいる中ではありますが、公徳会はこれからも地域医療に対する貢献を続けてまいります。

式辞

おはようございます。

今日は42回目の創立記念日ですが、去年と同じ挨拶をする羽目になりました。

新型コロナウイルスにより、思考も行動も抑制され静止した状態が続いています。罹患する恐怖に対しての緊張感からくるストレスより最近は何もできない事に対しての欲求不満によるストレスが強くなっている感じがします。この事が抑制できなくなった一部の人の暴走を生んでいるように思われます。

ワクチン接種が始まり若干の安心感は出てきていますが、収束するまでは時間がかかりそうです。

もうちょっとの辛抱と患者様にも自分にも言い聞かせて過ごすしかありません。

不思議な事にちょっと時間の余裕があるので普段やれないことをやろうと思ってもなかなか手につきません。皆さんはどうでしょうか。

せめてテレビでオリンピック、パラリンピックは見たいのですが開催できるでしょうか。前回の東京オリンピックは小生が20歳、大学2年の時でした。

式辞にならない挨拶になってしまいましたが、42年間の長い間にこういう事があったと書き残す事が今回出来る事と考え挨拶とさせていただきます。

永年勤続者への言葉

永年勤続、30年5名、20年5名、10年22名の皆さんおめでとうございます。

まずはこの間公徳会の発展のために貢献いただいた事に対して御礼申しました。法人が創立12年頃の入職ですが、その当時は職員が120人前後で以後毎年新しい事に挑戦した時期だったように思います。20年、10年勤続の皆さんの時期は職員数が2倍、3倍と増え外に向けて事業が広がった時期です。いずれの時期も忙しく皆さんの努力によって現在の基盤を築いていただきました。

改めて感謝致します。更なる発展と安定を目指しますので今後もこれまで通り協力宜しくお願いいします。本日はおめでとうございます。

受賞者の言葉

認知症デイケア科
横澤久子

永年勤続表彰者を代表いたしまして、一言感謝の言葉を述べさせて頂きます。

この度は公徳会創立42周年記念、誠におめでとうございます。

この創立42周年というよき日に、このような永年勤続の表彰を賜りましたことは、誠にありがたく、大変光栄に思います。

また、只今、佐藤理事長先生より身に余るお言葉を頂きまして、大変感激しております。

思い起こせば、私が入職しましたのは平成3年、夢と希望と少しの不安を抱え、老人性痴呆疾患専門治療病棟に配属になりました。当時3病棟が開設された年で、国道13号線側には田んぼが一面に広がっていたことを思い出します。

過ぎ去った長い年月を振り返りますと、社会の目まぐるしい変化の中、多くの困難や苦労に直面しましたが、先生方、上司や先輩方、同僚、多くの皆様方のご指導とご協力があったからこそ、30年間仕事を続けることができました。

地域のための医療福祉を理念に掲げ、大きく発展した公徳会で働けていることは、とても光栄であると実感しております。

今後も一層の努力をいたす覚悟でございますので、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。

コロナを考える

第4回

コロナ禍でもたらされたものを考える

米沢こころの病院
院長　長谷川　朝穂

現在わが国でもコロナウイルスに対するワクチン接種が進んでいますが、この先事態がどうなっていくのかまだ予断を許しません。今回は、私たちの生命や健康のみならず従来の生活習慣や多くの楽しみを奪い、そして大規模な経済的損失をもたらしたこの世界的大災害であるコロナ禍によって、私たちにもたらされたものについて考えてみたいと思います。

まず、この状況は人類にとって新しい技術を発達させるきっかけとなったと言えましょう。従来研究開発が進められてきたとはいえ、殆どの人がその名前も知らなかったmRNAワクチンなどが短期間で実用化されたのはその一例です。また、遠隔地にある人たちがインターネットを介して一堂（一画面？）に会し、会議を開催することがごく当たり前になったのは通信技術とその利用法が普及したことによるものです。想定外の出来事に際し、それを乗り越えるには、発想の転換や柔軟な思考が大切であるということを改めて学んだといえるでしょう。テレワークや遠隔診療のアイデアはコロナ禍以前からありましたが、実のところなかなか進展しなかったものであり、今後一時的なものに留まらず、更なる発展を期待したいところです。

コロナ感染予防のため、「三密」を避けることは現在常識となっています。これにより、伝統的なお祭り、学校や企業など団体で行う行事、スポーツイベント、音楽や演劇など多くの催しが中止あるいは規模縮小に追い込まれています。それのみならず、家族や職場、友人知人らとの日常的な食事や雑談にまで影響が及ぶこととなりました。確かに新しい通信技術のおかげで、遠くの人との意思疎通も容易にできるのですが、会議後に何気なく交わす雑談、食事中のとりとめのない会話の中で、お互いの本音などが聞かれ、意外に重要なアイデアなどが生まれていたことに改めて気づかされました。そもそも食事する時に会話できないなんて、正に味気ないことではありませんか。この「コロナを考える」シリーズ前半で取り上げた「フレイル」や「スティグマ」の問題が、コミュニケーション不全や人との交流不足と密接に関係していることを思い出していただきたいと思います。私たちはコロナ禍によって、人間が社会的な生き物であることを再認識させられたとも言えましょう。

さて、東京オリンピックの開催はどうするべきかなど、政治がコロナ禍にどのように対応しているかについての報道を見聞きする機会も多いと思います。どこかの国の指導者が、コロナを軽視したあげく自らが感染し、入院治療を受けた後に「素晴らしい働きをしてくれた医療関係者に深く感謝する」などと述べたような記憶があります。身近なところでは、保健所などの地方行政組織が感染防止のために重要な機能を果たしていることをご存じの方も多いことでしょう。どのような政治・政策が正しかったのかを現時点で判断することは、難しいのですが、私たちの健康や生活を守るため、政治に対して無関心ではいられないという認識がひろがったことは間違いないでしょう。

後世の人が「コロナ禍は世界規模の大災害であったが、人類はその損失を上回る成果と教訓を得ることができた」と評することができるように、私たちが考え、そして行動できることを祈り、また、お付き合いいただきました皆さまにお礼を申し上げて、このシリーズを締めくくりたいと思います。

公徳会夏祭り中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年に引き続き、今年の公徳会夏祭りは中止とさせていただきます。

開催の可能性を探り、感染対策の見直しや、複数の実施方法などを検討しましたが、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中での開催は、ご来場される皆様へのリスクが高いため、このような判断となりました。

楽しみにしていた皆様及び関係団体の皆様には誠に申訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

来年は例年通りの公徳会夏祭りが開催できることを、主催する私どもも心より祈願しております。

認知症予防教室「コグニサイズ」の開催 参加者募集中！

コグニサイズとは…

国立長寿医療センターで開発されたプログラムで、運動と認知課題を組み合わせた認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語です。頭を使った認知課題と体を使った運動課題を両方同時に行うことによって、脳とからだの機能を効果的に向上させることを目的とします。

こんな悩みをお持ちの方に…

- 認知症になりたくない…
- 今の生活を維持していきたい…
- 最近もの忘れが増えた…

コグニサイズを定期の教室として開催中!

教　　室：14回（週２回開催で７週間：約２ヶ月）
開催日時：令和３年７月30日㈮～９月17日㈮
　　：令和３年９月22日㈬～11月10日㈬
　　水曜日・金曜日 午前10時～１時間30分程度
参加費用：無料
定　　員：各回14名
持 ち 物：運動できる服装、汗拭きタオル、内履き、水筒（水分補給のため）、マスク

※教室に参加される場合、当日の朝に必ずご自宅で検温をしてください。熱等あり体調がすぐれない場合は参加をお控えください。

場　　所：南陽市役所内４Ｆ　大会議室、文化会館、長寿センター ほか
問合せ先：南陽市福祉課　TEL.0238-40-1646（直通）
　　：公徳会総務課　TEL.0238-40-3170（代表）

定期の教室では初回と最後に認知機能検査を実施し、効果を確認しながら支援して参ります！

出版物のご案内

この度、若宮病院児童精神科医長、成重竜一郎医師による著書「不登校に陥る子どもたち」が出版されました。不登校、引きこもり等の思春期の問題について解説されております。様々な問題を「心の病気」ではなく「心の問題」「思春期の**つまづき**」という視点で、基本的な対応から実践的な方法を加えて紹介しています。幅広い方にお読みいただける内容になっておりますので、ぜひご参考にしていただければと思います。

不登校に陥る子どもたち

著者　成重　竜一郎

社会医療法人 公徳会 若宮病院 児童精神科医長

1,650円（税込）

※大手ネット通販にて購入可能！

親や教育関係者、周囲の支援者が、子どもの心の病気や悩みに関する正しい知識を得て、少しでも適切な対応ができるようになれば、苦しんでいる子供たちにとって大きな助けになります。

不登校、ひきこもり、家庭内暴力、ネットゲーム依存…

「心の問題」を「思春期のつまずき」という視点でとらえ、子どもにかかわる基本的視点と実践的な対応法を紹介します。

『ストレスとは何か ―そのしくみと対処法』

社会医療法人公徳会
公認心理師・臨床心理士
佐藤裕美

新型コロナウイルス感染症の流行により、様々なことが大きく変化している今、ストレスが多い生活を余儀なくされている方も多いのではないでしょうか。

心理師をしていると「ストレスの発散方法を教えてください」とのご質問をいただくことが度々あります。今回はストレスについてお伝えしながら、このご質問にお答えしていきたいと思います。

1 ストレスとは何か

ストレスとは「外からの刺激によって生じるからだやこころの反応」です。また、ストレスを生じさせる刺激のことをストレッサーと呼びます。一般的にはこれら両方をあわせてストレスと言われることが多いようです。

ストレッサーと聞くと否定的な事柄を想像しがちですが、入学や結婚、昇進などの肯定的と思える出来事も実はストレッサーとなることがあります。また、気温、音や光などもストレッサーとなり得ます。

2 からだやこころの反応

ストレッサーにさらされると、からだやこころが有害なものから身を守ろうと反応し、一時的に緊張や興奮が高まります。これは私たち生体の自然な防御反応です。ストレッサーにさらされ続けると徐々にエネルギーがなくなり、からだやこころに不調が生じ始め、頭痛や腹痛、食欲低下、不眠、無気力などの症状が表れることがあります。

3 ストレスへの対処法

ストレスへ対処することをストレスコーピングと言います。ストレスコーピングには2種類あります。

「問題焦点型」のストレスコーピングは、ストレッサーに働きかけ、問題を解決したり、悩みの種を小さくしたりする方法です。例えば、環境を変える、相手と話し合う、誰かに相談するなどがあげられます。

「情動焦点型」は、ストレスによる反応を和らげようとする方法です。例えば、運動をする、人に話して気持ちを整理する、好きな香りを嗅ぐなどがあげられます。睡眠や栄養の確保は何よりも重要です。

また、リラクセーション法の一つである呼吸法は、心身の緊張を和らげるために有効なストレスコーピングです。手順は次の通りです。

1. できるだけゆっくり息を吐きます。
2. 吐ききったら3秒止めます。
3. 自然に肺が膨らむままに息を吸います。
4. 1～3を少なくとも5回繰り返します。

ポイントは深く呼吸するのではなく、息を「ゆっくりと吐くこと」です。呼吸法の前後で1分間の脈拍数がどれくらい変化するか試してみてください。緊張を緩めることに成功すれば心拍数は下がります。

ストレスは発散するというよりも、うまく対処し、折り合いをつけていくことが大切です。適度なストレスは私たちにとって必要なものであり、時に対処能力や自己調整能力を高めてくれます。

しかし、あまりにストレスが大きいと、心身に不調をきたしてしまいます。不調が続く場合には早めに専門家にご相談になることをお勧めします。人や専門家を頼ることも重要なストレスコーピングの一つといえます。

部署紹介

トータルヘルスクリニック「はつらつデイケア」

はつらつデイケアの紹介

医師の診察・治療を受けることができる医療保険のデイケアです。ご家庭で生活しやすくなるようなリハビリと必要なケアを行います。

また、行動面や生活面の援助などのご相談を通して、ご家族様の介護負担軽減も図ります。

各棟に看護師・作業療法士・精神保健福祉士と専門職が専従しており、安心してご利用いただけます。認知症の症状によって5つのお部屋に分かれておりますので、より状態に合わせた対応やプログラム提供を行えることが大きな特徴です。

デイケアの対象者

・物忘れが出始め困っている方
・精神症状による問題行動、徘徊や失禁、不眠、不穏など生活に支障をきたし困っている方
・生活リズムを整えたい方
・認知症進行予防のために、専門的治療を望まれる方
など・・・

デイケアのプログラム内容

●運動（身体機能の維持・向上を目指し、状態に応じた運動を提供します）

●創作活動（手先を使うことで脳の活性化や達成感や自信の回復を図ります）

●音楽活動（なじみのある音楽を通して、脳や心身の活性化を図ります）

●回想法（過去の経験などを思い出したり、語り合うことで自尊心の回復や精神の安定化を図ります）

●レクリエーション（季節に応じた行事なども行っております）

訪問看護

デイケアのスタッフがご自宅を訪問し、生活面でのアドバイスや相談を行っております。

【お問い合わせ先】☎0238-43-5088（直通）／担当：上村・五十嵐

こうどく スタッフの一言

トータルヘルスクリニック
認知症デイケア
伊藤　洋

はつらつデイケアに勤務させていただき10年目を迎えました。この10年を振り返ると、利用者様の健康的である理由が、通っていただける体力と忍耐強い心があるのだと思いました。集団生活により会話が増え、笑顔が増え、心も充実し、プログラムでは身体機能を維持、向上している方がたくさんいらっしゃいます。

ご飯がおいしく食べられない、何だか心も湿りがち、1人でいれば色々と考える事も多くなり、不健康な生活になってしまいます。

はつらつデイケア、文字通りはつらつとした健康的な身体と心を更に向上できるように、最善のケアを提供していきたいと思います。

は…話が弾む、声高らかに
つ…辛い話は無しにして
ら…楽観的にゆっくりと
つ…強く明るく健康的に
生活していきましょう！

公徳会佐藤病院 野球部 活動報告

今年度の野球部の活動はシーズンスタートからコロナ感染拡大防止の中、医療従事者としての行動に重きを置き、県や市内の感染状況を鑑みながら、全体練習を控えるべきと判断した時は練習の自粛や自主練習に変更しながら行っています。7月からは国民体育大会の県予選などの各大会が開催される予定ですので、今後は実戦形式を多く取り入れた練習や感染状況により中止していた対外試合を取り入れながらチームの士気やチーム力を上げていき大会に臨んでいきたいと思います。そして、このような状況下において、支援してくださる職場の皆様や関係者の皆様に感謝し、良い報告ができるよう全力で戦います。

令和３年度山形県大会日程

●国民体育大会山形県予選会（酒田市）	**7月3～4日**
●天皇賜杯山形県予選会（新庄市）	**7月31日～8月1日**
●山形県クラス別選手権大会（新庄市）	**5月29日→8月9日に延期**
●東北総合体育大会（山形市）	**8月21～22日**
●国民体育大会（三重県）	**9月26～29日**
●東北会長旗争奪軟式野球大会（秋田県）	**10月2～3日**
●天皇賜杯全日本軟式野球大会（東京都）	**10月15～20日**

Topics

フラワーロード運動

公徳会では、山形県のふれあい道路愛護事業「マイロードサポーター」として毎年参加しております。毎日使う道路をきれいな道路にするため、地域の皆さんと県、市町村が協力し、『私たちの道は、私たちの力できれいにする』取組です。

地域周辺の環境を整備し活動を行うと共に、活動を通して共同作業の意義や大切さを理解する事を目的としています。

精神保健福祉士・介護福祉士・CW（介護補助）等募集

■募集職種／看護師・精神保健福祉士・介護福祉士・CW（介護補助）
■給　　与／当法人規定、経験者優遇
■勤 務 地／佐藤病院（南陽市）、米沢こころの病院（米沢市）他
■勤務時間／日勤　8：30～17：00※他、早番・遅番等あり
■休　　日／完全週休二日制・夏期・冬期・創立記念日
■待　　遇／昇給年1回、賞与年2回、各種保健完備、退職金制度有（2年以上勤務）、各種手当有、院内保育所完備（南陽市、米沢市）
■応募方法／電話連絡の上、履歴書（写真貼付）を郵送ください。
【施設見学】　随時電話で受付しておりますので、下記までご連絡ください
公徳会・人事部人事担当 ☎0238-40-3170、内線2102

外来受付時間・担当医師予定（7／1～）

【佐藤病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		佐藤忠宏　沼田由紀夫 直長康子	澤村一司　渡部　亮	武吉健児　直長康子	沼田由紀夫　文　鍾玉	澤村一司　渡部　亮		
午後1:30～4:30		武吉健児	岩本康夫	薛　陸景	岩本康夫	薛　陸景		
専門外来予約制	午前 8:30～11:30	沼田由紀夫（アルコール）	澤村一司（もの忘れ）			澤村一司（ストレス） 渡部　亮（発達障害）		
	午後 2:00～4:00	武吉健児（ひきこもり）			岩本康夫（依存症）	齋藤卓弥（隔週）（児童思春期） 須山　聡（隔週）（児童思春期） 薛　陸景（食べ過ぎ・肥満）		

【若宮病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		阿部詔子	阿部　淳	日向正光　石田留生	田中　武　石井玄樹	日向正光　奥山有里子	田中　武 森口（第１週） 当番医（第2・4週）	
午後1:30～4:30		石井玄樹	永田真一 阿部　淳（第1・3・5週） 阿部文恵	阿部詔子		奥山有里子		
専門外来予約制	午前 8:30～11:30	永田真一（児童思春期）	田中　武（依存症）	成重竜一郎（児童思春期）	成重竜一郎（児童思春期）			
	午後 1:30～4:30	日向正光（うつ） 成重竜一郎（児童思春期）	成重竜一郎（児童思春期）	石井玄樹（児童思春期） 2:30～4:30 石田留生（児童思春期）		阿部詔子（もの忘れ） 永田真一（児童思春期）		

【米沢こころの病院】

		月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30		竹内幸宏　遠藤雅俊 垂水良介（隔週）	長谷川朝穂　中尾友宣	長谷川朝穂　遠藤雅俊	富田　裕　遠藤雅俊 御共正明	竹内幸宏　御共正明 荒井亜佐美		
午後1:30～4:30		長谷川朝穂　富田　裕 垂水良介（隔週）	竹内幸宏　富田　裕	中尾友宣	御共正明　荒井亜佐美	中尾友宣		
専門外来予約制	午前 8:30～11:30	遠藤雅俊 （不安症・パニック障害）	長谷川朝穂（アルコール） 中尾友宣（もの忘れ）			御共正明（ストレス）		
	午後 1:30～4:30	富田　裕（うつ）	竹内幸宏（ストレス）		成重竜一郎（児童思春期）	相良雄一郎（睡眠）月１回		

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	薛　陸景	直長康子	中尾友宣　渡部　亮	武吉健児	沼田由紀夫	長谷川朝穂　御共正明（第1・3週） 当番医（第2・4週）	
午後1:30～4:30	岩本康夫	澤村一司	岩本康夫		富田　裕		
専門外来 予約制 午前9:00～11:30						須山　聡（第2・4週） （児童思春期）	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	川合厚子（内科）	川合厚子（専門外来）	川合厚子（内科）		川合厚子（内科）		
内科 予約制 午後2:30～4:00		川合厚子（専門外来）					

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。
※診療及び、各種お手続等に関するご相談･お問い合わせは以下の各病院、医療福祉相談室で受付けいたします。

■佐藤病院▶TEL.0238-40-3170㈹　■若宮病院▶TEL.023-643-8222㈹　■米沢こころの病院▶TEL.0238-27-0506㈹

診療情報（令和３年度）

【佐藤病院】

		4月	5月	6月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	67.8	72.8	66.5	69.0
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	5	8	8	7
入院者数【総ベッド数150床】	1日平均	135.9	134.0	132.2	134.0
入院件数	月件数	29	24	34	29
（うち、措置･応急入院件数）	月件数	3	1	4	2.7
退院件数	月件数	27	30	33	30
平均在院日数		111.3	114.3	109.9	111.8
（うち、救急病棟平均在院日数）		81.4	81.5	76.3	79.7

【若宮病院】

		4月	5月	6月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	85.9	85.5	82.0	84.5
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	5	18	15	12.7
入院者数【総ベッド数113床】	1日平均	107.8	104.1	102.2	104.7
入院件数	月件数	21	25	22	22.7
（うち、措置･応急入院件数）	月件数	0	3	0	1
退院件数	月件数	30	23	30	27.7
平均在院日数		127	119.6	126.2	124.3
（うち、救急病棟平均在院日数）		71.7	72.2	69.4	71.1

【米沢こころの病院】

		4月	5月	6月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	69.9	73.1	68.8	70.6
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	9	7	12	9.3
入院者数【総ベッド数120床】	1日平均	109.4	112.1	112.3	111.3
入院件数	月件数	29	18	30	25.7
（うち、措置･応急入院件数）	月件数	0	1	3	1.3
退院件数	月件数	30	14	40	28
平均在院日数		98.2	115.9	109.5	107.8
（うち、救急病棟平均在院日数）		61.5	71.3	70.0	67.6

記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会　広報誌　こうとく　No.57
令和３年７月16日発行
発行　社会医療法人　公徳会
編集　公徳会広報委員会

〒999－2221　山形県南陽市椚塚948－1
TEL.0238－40－3170 / FAX.0238－43－2076
✉sato-hp@koutoku.or.jp　http://www.koutoku.or.jp